

# ヒブワクチン(追加)予防接種について

※初回接種が終了後、免疫力を高めるためにもう一度接種するのが、**追加免疫**です。

## ヒブについて

- ・ヒブ(インフルエンザb菌)は、中耳炎、副鼻腔炎、気管支炎などの原因となるほか、髄膜炎、敗血症、肺炎など重篤な全身感染症を引き起こします。
- ・ヒブによる細菌性髄膜炎は、5歳未満の乳幼児がかかりやすく、死亡したり後遺症を残したりすることがあります。

## 対象者

生後11か月から5歳の誕生日の前日までの者

## 接種間隔 接種回数

初回3回目接種終了後、標準的には7か月以上  
13か月の間隔をおいて1回接種



## 副反応

接種部位の発赤、腫れ、しこり、疼痛などの局所反応、発熱(数%)。重い副反応としてまれに、ショック、アナフィラキシー、けいれん、血小板減少性紫斑病など

## 予防接種健康被害救済制度について

詳細は診断した医師、沼津市保健センター  
にご相談ください

入院治療を必要とする程度の  
健康被害で医療を受けた場合

医療費・医療手当

日常生活が著しく制限される  
程度の障害がある場合

障害児養育年金  
障害年金・介護加算

死亡した場合

死亡一時金・葬祭料

## 接種にあたっての注意事項

★この説明書をよく読み、理解をしてから接種を受けるようにしましょう。

- ・子どもの体調をよく知っている保護者が連れて行きましょう。
- ・予診票は、医療機関にありますのでその場で記入してください。
- ・体温は、接種前に医療機関で測ります。
- ・予約制の医療機関がほとんどですので、実施医療機関一覧表で確認してください。



## 医療機関に行くときの持ち物

①接種券

(無料となります)

②母子健康手帳

(接種記録を記入します)

③保険証と子ども医療費受給者証

(診察の結果、接種できなかった時に必要です)

## その他

- ・有効期限を過ぎると費用は全額自己負担となります。予防接種は有効期限内に余裕を持って接種しましょう。
- ・沼津市指定の医療機関一覧表以外の医療機関で予防接種を希望する場合は、接種前に別途手続きが必要です。保健センターへ問い合わせるか、ホームページをご確認ください。
- ・重篤な疾患にかかっていたなど長期療養のため、やむを得ず定期接種の対象年齢・期間に予防接種をすることができなかった場合には、お問い合わせください。

【問い合わせ】

沼津市保健センター 055-951-3480

戸田分館 0558-94-3970